

事業概要：農業で人と人をつなぎ人を呼び込むふくしま活性化プロジェクト

旧制度（推進）

申請者	福島県ほか 6 自治体※	初回採択回	令和 4 年度第 1 回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 （カッコ内はR8年度事業費）	1,005,226千円（195,518千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的・効果	・農業未経験者の若者が、福島県の農業に魅力を感じ、新規就農として地域に根ざしながら安心して農業を行える環境の整備を図る。 ・県外からの新規就農者が定着、継続的な受入、そして定着が根付くことで、県外から新規就農した先輩がサポートしてくれる安心感から、人が人を呼び込む好循環ができあがり、多くの産地が活性化することを図る。		
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 若い世代の地方志向等移住定住に興味を持っている層に、移住と農業という仕事を推進することで、新たな就農希望者を掘り起こすとともに、生活も含めた地域に根ざして安心して暮らせる支援により、さらなる新規就農者の確保や担い手の育成を行う。	 	
	【R8年度事業 経費内訳】 ●住む（移住）×仕事（就農）による新規就農者確保と担い手育成 ・新規就農者支援拠点の構築(補助金)50,000千円 ・情報発信、各種イベントの開催等(委託料)88,175千円 ●浜通り発 労働力こらんしょモデルの構築及び普及 ・農作業請負事業者を活用した農業労働力確保・供給モデルの構築、農家の農作業指導の支援、(委託料)21,588千円 ●新規就農希望者に対し各種PR、就農体験、就農に向けた相談対応（指導報償費）112千円、（パンフレット作製費用）143千円 ●ワンストップ型就農支援体制モデル委託事業（委託料）1,947千円 ●アグリテック技術の導入及び実証普及に係る経費補助（補助金）2,000千円		
KPI ※カッコ内の数値は実施計画 における「KPI増加分の累計」 の目標値	①新規就農者数（+1,655人） ②県外からの新規就農者数（+305人） ③雇用就農者数（+827人） ④浜通り地域等の生産現場での作業受託件数（+28件）		URL ※交付金の具体的使 途・実施体制・効果検 証の結果及び改善方策 への反映が記載されて いるURL （交付金の具体的使途・実施体制） 福島県: https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/chihososei.html 福島市: https://www.city.fukushima.fukushima.jp/soshiki/2/1002/2/sousei/index.html 白河市: https://www.city.shirakawa.fukushima.jp/page/page010219.html 須賀川市: https://www.city.sukagawa.fukushima.jp/shisei/gyoseiune/keikaku/chiho_sosei/1015604/4045.html 二本松市: https://www.city.nihonmatsu.lg.jp/shisei/jigyo_keikaku_gyosei/gyousei_hyoka/page000103.html 郡山市: https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/21/171339.html 柳津町: https://www.town.yanaizu.fukushima.jp/docs/2021060100019/ （効果検証） 福島県: https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/chihososei.html 福島市: https://www.city.fukushima.fukushima.jp/shisei/shisaku-keikaku/1/1/2/10820.html 白河市: https://www.city.shirakawa.fukushima.jp/page/page010219.html 須賀川市: https://www.city.sukagawa.fukushima.jp/shisei/gyoseiune/keikaku/chiho_sosei/1015604/4045.html 二本松市: https://www.city.nihonmatsu.lg.jp/shisei/jigyo_keikaku_gyosei/gyousei_hyoka/page000103.html 郡山市: https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/21/5923.html 柳津町: https://www.town.yanaizu.fukushima.jp/docs/2021060100019/

※福島県、福島市、白河市、須賀川市、二本松市、郡山市、柳津町の広域連携事業

事業概要：中山間地域からはじめる地域の魅力向上プロジェクト

旧制度（推進）

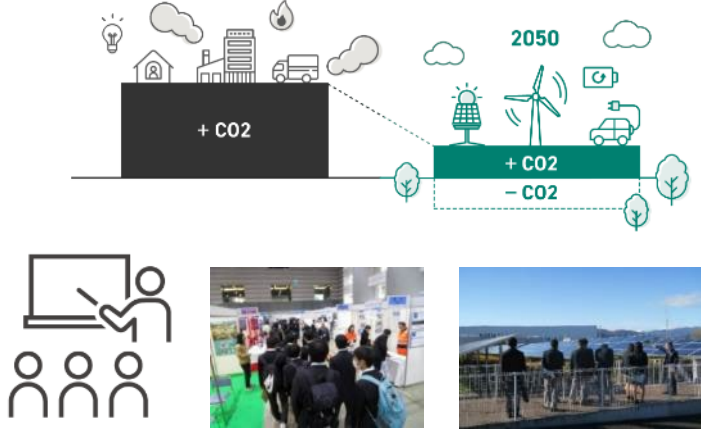
申請者	福島県、埴町	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	506,371千円（92,631千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的・効果	・地域外の人材の協力による自然環境と共生した農村の維持・活性化を図る。 ・生産から販売までを通じた地域農業経済モデルの創出による農業の稼ぐ力の向上、担い手の参入と定着を図る。 ・自然環境と共生した農村の創出・維持と、農業の稼ぐ力の向上による担い手の参入と定着の好循環が、条件に不利のない都市的農業地域や平坦地域にも波及し、地域全体の活性化へ寄与。		
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 農村地域の魅力発信とともに、地域での共同活動維持のため、地域外人材の受入に取り組む地域に対し、地域外人材とのマッチングを支援することで、農村関係人口の創出を図り、農村の維持・活性化につなげる。 また、県産花きの認知度向上や需要拡大のため、花き関係事業者等連携組織を活用した飾花によるPRや需要の把握に努めるとともに、県民の自発的な花き消費を促す情報発信を行う。 さらに、園地継承の仕組みづくりを促進するための園地リストの作成、セミナーを開催するとともに園地継承のルールづくりや円滑な継承に必要なマップ作成・更新等に係る経費を支援する。		
	【R8年度事業 経費内訳】 ●農村関係人口の創出等による中山間地域等の維持・活性化 ・農村地域と地域外人材のマッチング支援（報償費、旅費、需用費、役務費、使用料及び賃借料、委託料）8,204千円 ・維持管理負担継続による営農作業の効率化（委託料）6,500千円 ●新たな地域農業経済モデルの創出 ・未利用果樹園の有効活用(果樹園地継承啓発セミナー)(報償費)57千円、(旅費)192千円、(需用費)480千円、(使用料賃借料)90千円 ・花きの地域内消費のモデルの創出(花代、花きPRパネル代等) 435千円、(印刷製本費等) 29千円		
KPI ※カッコ内の数値は実施計画 における「KPI増加分の累計」 の目標値	URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL		
	(交付金の具体的使途・実施体制) 福島県： https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/chihososei.html 埴町： https://www.town.hanawa.fukushima.jp/page/page002077.html (効果検証) 福島県： https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/chihososei.html 埴町： https://www.town.hanawa.fukushima.jp/page/page002077.html		



▲オンライン交流会
▶地域内対話支援

事業概要：福島発産学官連携による脱炭素社会推進事業

旧制度（推進）

申請者	福島県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 （カッコ内はR8年度事業費）	147,446千円（32,890千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的・効果	2050年カーボンニュートラルの実現に向け、関連産業の育成・集積につながる人材育成や県内企業の脱炭素化に向けた取り組みを後押しし、本県経済の持続的な成長と新たな産業・雇用の創出を図るため次を行う。 ①県内企業の脱炭素化による産業競争力維持・向上 ②水素関連産業の育成・集積に向けた人材育成・確保		
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 金融機関と連携した脱炭素経営支援や設備投資、新産業参入へのFS調査を支援する。併せて、水素分野やZEHの技術者育成、工業高校生への教育を実施することで、技術開発・設備導入・人材育成を多角的に推進し、県内産業の脱炭素化と新産業集積を加速させる。		
	【R8年度事業 経費内訳】 ●脱炭素関連技術開発事業化可能性調査 ・脱炭素関連産業参入に向けた関連技術 F S 調査実施支援（補助金）20,000千円（事務経費）68千円 ●産学官連携水素研究支援事業 ・福島大学が実施する水素関連調査・研究に対して支援し、本県の水素社会の実現及び関連産業の育成集積を図る。（補助金）10,000千円 ●未来を担うカーボンニュートラル人材育成事業 ・工業高校生等に対し、福島県再生可能エネルギー研究所やREIFふくしまの見学などを通じ、再エネ・水素関連技術などカーボンニュートラルに関する取組を学ぶ機会を提供し興味や関心の喚起、知見の習得を促す。（使用料賃借料）2,700千円他		
KPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値			
	①脱炭素化に向けた計画を策定し、実現した企業数（+19件） ②水素関連企業との共同研究や事業化など商談が成立した企業数（+7件） ③テクノアカデミーにおけるZEH関連資格（スマートマスター）の取得件数（+17件） ④脱炭素関連技術開発事業化可能性調査を実施した企業数（+25件）	URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/chihososei.html （効果検証） https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/chihososei.html

事業概要：スポーツによるふくしま地域活性化プロジェクト

旧制度（推進）

申請者	福島県ほか6自治体※	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	597,782千円(94,578千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的・効果	「スポーツ」というあらゆる人々の共通項となり得る「ツール」を用いて、県民相互の交流を促進し、高齢者や障がいのある人も含めた多様な人々が交流・活躍できる機会を創出することで、全ての県民がいきいきと活躍できる社会を形成するとともに、スポーツ観戦客を広く呼び込む取組や合宿等の誘致を図ることにより県外からの交流人口を拡大させるなど、スポーツが持つ力により地域全体の活性化を実現する。		
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 プロスポーツチームが持つ高い認知度や集客性、本県の恵まれたサイクリング資源等を活用した、県民相互の交流促進。eスポーツやパラスポーツの「誰でも楽しめる」スポーツという特性を生かし、多様な人々が交流できる機会を創出することにより、社会参加や多様性の理解促進。また、プロスポーツチームやサイクリング資源等については、既存の観光資源や県産品といった他分野と連携することで、県外からの交流人口の拡大も積極的に図るほか、eスポーツやパラスポーツなど潜在的な可能性を持つ分野についても、先進的な取組を展開し、県外からの集客が見込める交流イベントの開催や合宿・大会等の誘致を図っていく。 【R8年度事業 経費内訳】 ●eスポーツを用いた多様な交流・つながり創出プロジェクト 「誰でもどこでも楽しめる」特性をいかし、eスポーツを通じて多様な交流を促進するイベントの実施（委託料）7,663千円他 ●パラスポーツによる多様性理解促進プロジェクト 障がいのない人も対象とした出前講座や体験イベント等を実施し、多様な交流を推進（委託料）10,594千円他 ●プロスポーツによる地域活性化プロジェクト 県内のプロスポーツチームの選手と県民が交流するイベントやPR、県外のサポーターが観戦時に県産品等の魅力にふれあう機会を設けることで、スポーツ観戦による交流人口拡大を図る（委託料）45,732千円他 ●サイクリングを活用した持続可能な地域づくりプロジェクト サイクリングコースや合宿誘致を目的としたコンテンツを造成し、持続的な誘客や交流人口拡大を図る（委託料）8,600千円他		
	・全ての県民が、いきいきと活躍できる社会形成 ・スポーツの力による地域活性化 多様な交流 機会創出 交流人口 拡大 eスポーツ パラスポーツ プロスポーツ サイクリング		
KPI ※カッコ内の数値は実施計画 における「KPI増加分の累計」 の目標値	①本事業をきっかけに誘致・開催されたスポーツ関係の大会・合宿等の参加者数 (+2,960人) ②民間主体のeスポーツ交流イベント等の開催件数(+22件) ③パラスポーツ出前講座等受講者数(+5,500人) ④プロスポーツ平均入場者数(+3,562人)		
	URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL (交付金の具体的使途・実施体制) 福島県: https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/chihosoisei.html 福島市: https://www.city.fukushima.fukushima.jp/soshiki/2/1002/2/sousei/index.html 郡山市: https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/21/171339.html いわき市: https://www.city.iwaki.lg.jp/www/contents/1769669957552/index.html 白河市: https://www.city.shirakawa.fukushima.jp/page/page010219.html 須賀川市: https://www.city.sukagawa.fukushima.jp/shisei/gyoseiune/keikaku/chiho_sosei/1015604/4045.html 喜多方市: https://www.city.kitakata.fukushima.jp/soshiki/kikaku/60398.html (効果検証) 福島県: https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/chihosoisei.html 福島市: https://www.city.fukushima.fukushima.jp/shisei/shisaku-keikaku/1/1/2/10820.html 郡山市: https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/21/5923.html いわき市: 令和8年9月公表予定 白河市: https://www.city.shirakawa.fukushima.jp/page/page010219.html 須賀川市: https://www.city.sukagawa.fukushima.jp/shisei/gyoseiune/keikaku/chiho_sosei/1015604/4045.html 喜多方市: https://www.city.kitakata.fukushima.jp/soshiki/kikaku/13173.html		

※福島県、福島市、郡山市、いわき市、白河市、須賀川市、喜多方市の広域連携事業

事業概要：魅力発見。ふくしまローカル鉄道利活用事業

継続

申請者	福島県ほか 6 自治体※					初回採択回	令和 6 年度第 1 回募集
事業計画期間	R6-R8年度					期間中の総事業費 （カッコ内はR8年度事業費）	132,614千円 （44,215千円）
事業類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		
目的・効果	人口減少・高齢化が進む中、サービス産業が衰退し、それが若年層の減少を加速させるという負のスパイラルを回避する観点から、鉄道沿線を軸に都市機能が集積するという構造を活かして、沿線の市町村間で機能を分担・連携する「コンパクト＋ネットワーク」を構築し、住民が参画した地域社会を形成することにより、持続可能な地方創生を実現する。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 磐越西線の魅力を強烈に発信することで、鉄道ファンを中心に県内外から誘客し路線の認知度を向上させるとともに、沿線住民の関心を高め、住民を巻き込んだ駅と鉄道を活かした地域活性化を図る。						
	【R8年度事業 経費内訳】 ・磐越西線「ふくしま鉄道博」開催等（委託費）25,013千円 ・公共交通サービス運行実証事業等（委託費）8,997千円 ・水郡線利活用事業（委託費）3,000千円 ・鉄道利活用促進イベント実施業務（委託費）2,605千円 ・団体臨時列車運行事業（委託費）3,500千円 ・鉄道利活用促進事業（負担金等）1,100千円						
主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	①地域の人口・世帯数（▲6,389人） ②来街者による賑わいが維持できていると回答した商店街の割合（＋4.50%） ③地元自治体等と共に課題解決に向けた学習活動を実施した学校の割合（＋40.00%） ④地域の課題を解決するための提言や、社会に貢献する何らかの活動を行った生徒の割合（高校在学中）（＋70.00%）					URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	（交付金の具体的使途・実施体制） 福島県： https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/chihososei.html 郡山市： https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/21/171339.html いわき市： https://www.city.iwaki.lg.jp/www/contents/1769669957552/index.html 田村市： https://www.city.tamura.lg.jp/soshiki/1/machizukuri-sousei_2.html 石川町： https://www.town.ishikawa.fukushima.jp/admin/project/info/008507.html 玉川村： https://www.vill.tamakawa.fukushima.jp/guide/plan/005210.html 小野町： https://www.town.ono.fukushima.jp/soshiki/3/110_1.html （効果検証） 福島県： https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/chihososei.html 郡山市： https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/21/5923.html いわき市：令和 8 年 9 月公表予定 田村市：令和 8 年 9 月公表予定 石川町： https://www.town.ishikawa.fukushima.jp/admin/project/info/008507.html 玉川村： https://www.vill.tamakawa.fukushima.jp/guide/plan/000054.html 小野町：令和 8 年 9 月公表予定

※福島県、郡山市、石川町、玉川村、いわき市、田村市、小野町の広域連携事業

事業概要：デジタル技術を活用したものづくり企業の働き方改革支援事業

旧制度（推進）

申請者	福島県、白河市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	210,083千円（71,869千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	働き方改革分野
目的・効果	・デジタル技術の製造現場への導入により、働き方改革を推進し、ものづくり企業の魅力向上を図る。 ・中小ものづくり企業が働きやすい企業に成長することにより、女性・若者の新規就労者が増加し、活躍することで地域の魅力の向上を図る。		
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 本県の主要産業である製造業（ものづくり企業）の担い手となる若年層及び女性が働きたいと思える働き方改革に向けた企業側の職場環境改善に必要な支援等を一括的、包括的に実施する。		
	【R8年度事業 経費内訳】 ● 製造業における働き方改革モデルの創出 ・セミナー、ワークショップの開催及びコーディネータ、アドバイザー派遣（委託料）15,730千円 ● 地域産業の魅力向上支援 ・日本酒の製造工程をデジタル技術で見える化するIoTセンサデバイス及びデータ共有システムを試作開発（需用費）3,700千円、（委託料）1,400千円、（備品購入費）17,500千円他 ● 働き方改革高度化支援 ・デジタル技術の試験導入と効果検証が手軽にできる「試作キット」の開発及び実証ラボの整備（需用費）6,411千円、（委託料）7,340千円他 ● 中小企業DX活用推進事業 ・DX伴走支援及びセミナー開催（委託料）6,589千円		
KPI ※カッコ内の数値は実施計画 における「KPI増加分の累計」 の目標値	①地域における人口一人当たりの労働生産性（+571千円/人） ②セミナー、ワークショップ、成果発表会等の参加者数（+480人） ③デジタル技術導入支援数（+315件） ④デジタル技術の導入による働き方改革・改善件数（+30件）		URL ※交付金の具体的使 途・実施体制・効果検 証の結果及び改善方策 への反映が記載されてい るURL (交付金の具体的使途・実施体制) 福島県 https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/chihososei.html 白河市 https://www.city.shirakawa.fukushima.jp/page/page010219.html (効果検証) 福島県 https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/chihososei.html 白河市 https://www.city.shirakawa.fukushima.jp/page/page010219.html

事業概要：地域課題解決プロジェクト創出事業

旧制度（推進）

申請者	福島県、会津若松市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	439,531千円（152,177千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的・効果	・多種多様な人材が自分らしい働き方をできる新たなしごとの創出 ・地域課題を解決する新たなチャレンジ人材の確保 ・新規性・成長性をもった事業者と地元企業の連携による新事業創出		
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 起業意識の醸成から新規プロジェクトの立ち上げ支援、事業化のための伴走支援、事業拡大に向けた成長支援など、地域課題解決に繋がる新事業創出のための一体的な支援を行う。		
	【R8年度事業 経費内訳】 ●新規性・成長性のある事業者の創出・意識醸成 ・ピッチコンテストの開催（委託料等）11,333千円 ・新規プロジェクト立ち上げ支援（委託料等）20,531千円 ●地域課題解決に向けた新規チャレンジ人材育成 ・県内等の大学・研究機関の事業化支援（委託料等）50,401千円 ・女性の創業支援専門人材育成(委託料等）8,833千円 ●新規性・成長性のある事業者の成長支援と県内企業との連携強化 ・県内での事業拡大に向けた成長支援（委託料等）25,340千円 ・デジタル商品、サービスおよび技術の展示・体験会を開催（委託料等）14,550千円		
KPI ※カッコ内の数値は実施計画 における「KPI増加分の累計」 の目標値	①地方へのU I J ターン数（+250世帯） ②新規プロジェクト立ち上げ件数（+29件） ③地域課題解決事業と県内企業等のマッチング件数（+32件） ④意識醸成に向けたコンテスト参画数（+270人）		URL ※交付金の具体的使 途・実施体制・効果検 証の結果及び改善方策 への反映が記載されてい るURL (交付金の具体的使途・実施体制) 福島県： https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/chihososei.html 会津若松市： https://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/docs/2026012200014/ (効果検証) 福島県： https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/chihososei.html 会津若松 市: https://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/docs/2016111100032

事業概要：福島県観光誘客促進プロジェクト

継続

申請者	福島県ほか 8 自治体※					初回採択回	令和 7 年度第 1 回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	1,276,281千円 (410,887千円)
事業類型	ソフト 事業	✓	拠点整 備事業		インフ 整備事業		
目的・効果	観光周遊施策の強化・充実を図ることによって、県内の観光客入込数だけではなく、観光宿泊者数の増加を図る。加えて、観光交流人口に留まらず、その先の移住・定住人口の増も見据え、まずは新型コロナや人口減少により低下するおもてなし力(観光受入体制)の強化を図り、「再び訪れたい福島」を創り、旅行者満足度の向上やリピーター増加に繋げる。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 観光人材の育成や花によるおもてなし、バリアフリー化等で受入環境を整備する。また、地域の観光資源の高付加価値化や旅行商品化を支援し、広域プロモーションや二次交通対策、スタンプラリー等の実施により、県内周遊の促進とリピーター、関係人口の拡大を図る。						
	【R8年度事業 経費内訳】 ●観光客受入体制の強化 ・観光事業者や交通関係事業者に対するおもてなし研修を実施（委託料）54,562千円 ●観光コンテンツの造成・強化 ・観光事業者等への専門家派遣による観光コンテンツの磨き上げの支援を実施（委託料）10,212千円 ・新しい切り口での新規観光コンテンツ造成の支援（補助金）21,605千円 ●本県観光の魅力発信 ・インバウンド観光客を獲得するため、福島県ならではのストーリー性を持ったコンテンツの情報発信（委託料）20,280千円 ●観光客獲得、周遊促進 ・県内に数多く点在しているアートを切り口とした観光周遊の推進（委託料）5,000千円 ・広域周遊のための移動支援の推進（委託料）33,517千円						
主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画にお ける「KPI増加分の累計」の目標値	①観光客入込数（+5,000千人） ②県内宿泊者数（+800,000人泊） ③観光消費額（宿泊）（+30,000百万円）					URL ※交付金の具体的使途・実 施体制・効果検証の結果及 び改善方策への反映が記載 されているURL	（交付金の具体的使途・実施体制） 福島県: https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/chihosei.html 福島市: https://www.city.fukushima.fukushima.jp/soshiki/2/1002/2/sousei/index.html 郡山市: https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/21/171339.html 喜多方市: https://www.city.kitakata.fukushima.jp/soshiki/kikaku/60398.html 伊達市: https://www.city.fukushima-date.lg.jp/soshiki/1/77686.html 檜枝岐村: https://www.vill.hinoemata.lg.jp/kankou/shinko/000056.html 玉川村: https://www.vill.tamakawa.fukushima.jp/guide/plan/005210.html 白河市: https://www.city.shirakawa.fukushima.jp/page/page010219.html 田村市: https://www.city.tamura.lg.jp/soshiki/1/machizukuri-sousei_2.html （効果検証） 福島県: https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/chihosei.html 福島市: https://www.city.fukushima.fukushima.jp/shisei/shisaku-keikaku/1/1/2/10820.html 郡山市: https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/21/5923.html 喜多方市: https://www.city.kitakata.fukushima.jp/soshiki/kikaku/13173.html 伊達市: 令和 8 年 9 月公表予定 檜枝岐村: 令和 8 年 9 月公表予定 玉川村: https://www.vill.tamakawa.fukushima.jp/guide/plan/000054.html 白河市: https://www.city.shirakawa.fukushima.jp/page/page010219.html 田村市: 令和 8 年 9 月公表予定

※福島県、福島市、郡山市、喜多方市、伊達市、檜枝岐村、玉川村、白河市、田村市の広域連携事業

事業概要：「未来につなぐものづくり」技能継承と価値創造プロジェクト

継続

申請者	福島県ほか 2 自治体※					初回採択回	令和 7 年度第 1 回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	369,390千円 (113,148千円)
事業類型	ソフト 事業	✓	拠点整 備事業		インフラ 整備事業		
目的・効果	○県内中小製造業が県内IT産業と連携しながら、IT技術を駆使し効果的な知識・技能継承を実現し、更に自社製品の付加価値向上や新規取組に挑戦することができるような企業競争力の高いふくしまを目指す。 ○地域の産業振興を担う産業支援機関の支援力を強化することにより、企業が抱える商品開発や技術的な課題等の解決につなげる。さらに、中小企業の有するノウハウ、知見、アイデア、デザイン等の無形資産は企業競争力の源泉であり、戦略的に活用することが求められる。これらの知見を産業支援機関が獲得し、企業支援に活用することで、産業財産権の出願数の増加に結び付け、企業価値の向上につなげる。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 IT技術を活用した知識・技能継承のモデルケース創出、県内製造業に特化した I T 教育支援、企業連携人材育成、ものづくり中小企業開発・開拓推進、デザイン経営推進人材育成、経理業務のDX化支援をとした経営分析・改善支援を実施し、産業支援機関の機能を強化することで、本県中小企業の自社製品開発を推進するとともに、企業価値の向上を図る。						
	【R8年度事業 経費内訳】 ●ものづくり技能継承支援事業 ・県内中小企業の重要な業務プロセスや製造技術における知識・技能継承に効果的なシステム等の導入支援（委託料）38,599千円 ●企業連携人材育成事業 ・ものづくりコーディネーターの提案力強化を図り、技術課題解決によるマッチング（委託料）9,507千円 ●ものづくり中小企業開発・開拓 ・中小製造業の製品開発支援、商品販売ノウハウに関する伴走支援、DX技術導入に係る企業向けセミナー（委託料）13,160千円 ●デザイン経営推進人材育成事業 ・ビジネスモデルのデザインや知財戦略の策定の手法が活用できる産業支援機関の人材をワークショップや実践研修によって育成（委託料）8,590千円						
主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	①本事業によりDX化に取組み、経営改善することが出来た事業者数（+51社） ②知識・技能継承に係るIT技術の試行的導入数（+10件） ③知識・技能継承に関するIT導入をきっかけに、更なる I T 利活用に繋げた企業数（+5社） ④開発製品関連の売上総額（+9,000千円） ⑤産業財産権の出願件数（+138件）					URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	（交付金の具体的使途・実施体制） 福島県： https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/chihososei.html 郡山市： https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/21/171339.html 須賀川市： https://www.city.sukagawa.fukushima.jp/shisei/gyoseiunei/keikaku/chiho_sosei/1010772/1015615.html （効果検証） 福島県： https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/chihososei.html 郡山市： https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/21/5923.html 須賀川市： https://www.city.sukagawa.fukushima.jp/shisei/gyoseiunei/keikaku/chiho_sosei/1015604/4045.html

※福島県、郡山市、須賀川市の広域連携事業

事業概要：エアロスペース人材育成事業

継続

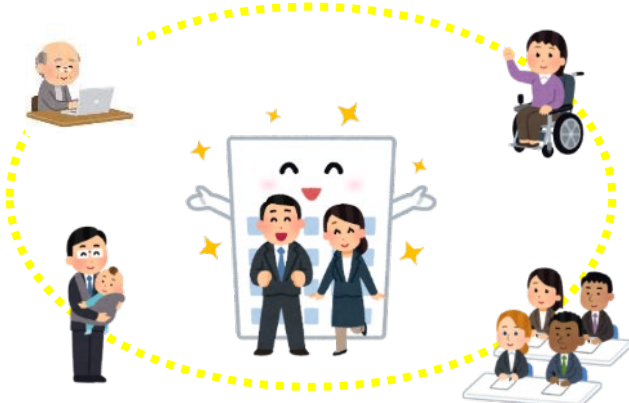
申請者	福島県、福島市					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	80,990千円 (28,735千円)
事業類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		
目的・効果	・宇宙産業において福島県は地理的に東側に海が開けていてロケットなどが打ち上げやすいという利点があり、相性の良い企業や洗練された関連技術がたくさんあるためにサプライチェーンの獲得という面でも強みがある。そのため航空宇宙産業が県を代表する産業の一つとして大きく成長し、若年者を中心に製造分野の従事者も増加していくことが期待される。 ・宇宙開発においても国を牽引し、研究施設等も整備され、宇宙産業への支援も強化していく。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 LSAを技術者向けの機体形状の検証や若年者向け校外学習の場として活用、技能者育成プログラムの作成・検証、航空宇宙関連産業新規参入検討企業在职者向けセミナーを実施する。					完成軽量飛行機  小型ハイブリッドロケットエンジンの燃焼試験 	
	【R8年度事業 経費内訳】 ○ソフト事業 ・完成LSA（軽量スポーツ航空機）の活用（委託料）8,800千円、（役務費）300千円他 ・宇宙関連機器製造における技能者育成プログラム開発（委託料）4,218千円、（需用費）4,340千円他 ・企業在职者向けセミナー（委託料）3,885千円、（役務費）1,477千円他						
主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	①テクノアカデミーの関連科における県内航空宇宙関連企業への就職者数（+6人） ②宇宙関連機器製造における技能者育成プログラムの作成数（+6本） ③企業在职者向けのセミナーの受講者数（+160人）					URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	（交付金の具体的使途・実施体制） 福島県： https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/chihososei.html 福島市： https://www.city.fukushima.fukushima.jp/soshiki/2/1002/2/sousei/index.html （効果検証） 福島県： https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/chihososei.html 福島市： https://www.city.fukushima.fukushima.jp/shisei/shisaku-keikaku/1/1/2/10820.html

事業概要：選ばれるふくしま県内企業人材確保プロジェクト

継続

申請者	福島県ほか 2 自治体※					初回採択回	令和 7 年度第 1 回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	656,518千円 (219,068千円)
事業類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		
目的・効果	県内企業の魅力の底上げ及び魅力の発信力強化の初期段階を支援するとともに、企業一社一社が自社の魅力に気づき、魅力を高め、魅力を発信するサイクルを構築することで、県内外の若年層を含めた多くの人材確保・定着が進んでいる状況を目指す。 県内企業において若年人材を安定的に確保できる仕組みを構築し、産業競争力の強化や地域活性化による本県全体の魅力向上を目指す。また、若年人材が活躍ができる新規就業を実現するのみならず、新入社員のネットワークづくりや相談支援を行うことで職場定着を図る。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 以下の取組を一体的に取り組み、県内企業の魅力の底上げ、魅力の発信、学生と企業の接点創出を行うことで、県内企業の認知度向上、理解促進及び県内就職への関心向上を図る。 ○若者に選ばれる県内企業魅力づくり ○就活サイトタイアップ 企業情報発信 ○県内企業体験ツアー・交流会運営 ○学生×企業デジタルプロジェクト ○若年者に対する県内企業の理解促進（高校生・大学生） ○新規高卒者の県内就職促進 ○上場企業育成支援						
	【R8年度事業 経費内訳】 ・セミナー、ツアー・交流会開催、情報発信、対象者への講話等の実施（委託料等） 219,068千円						
主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	①雇用保険被保険者数（±0人） ②新規大学等卒業者の県内就職率（+ 1.5%） ③新規高卒者の県内就職率（+ 0.15%） ④転職サイトタイアップによる公開企業情報への応募数（+ 750件） ⑤参加者アンケートによる地元企業に興味を持った人数の割合（+ 0.45%）					URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	 (交付金の具体的使途・実施体制) 福島県： https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/chihososei.html 郡山市： https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/21/171339.html 須賀川市： https://www.city.sukagawa.fukushima.jp/shisei/gyoseiunei/keikaku/chiho_osei/1010772/1015615.html (効果検証) 福島県： https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/chihososei.html 郡山市： https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/21/5923.html 須賀川市： https://www.city.sukagawa.fukushima.jp/shisei/gyoseiunei/keikaku/chiho_osei/1015604/4045.html

※福島県、郡山市、須賀川市の広域連携事業

申請者	福島県ほか 4 自治体※					初回採択回	令和 7 年度第 1 回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	93,515千円 (31,662千円)
事業類型	ソフト 事業	✓	拠点整 備事業		インフ 整備事業		
目的・効果	シニア層や育児・介護中の短時間労働希望者、障がい者、外国人などをはじめとした多様な人材の活用・働き方に対する企業の「気づき」を促すとともに、受入に向けた環境・体制づくりを図ることで、人手不足の解消と、立場の異なる多様な人材が働き手として活躍できる社会を形成する。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 企業の経営者や人事担当者を対象としたセミナー・ワークショップ、採用後のミスマッチをなくすための企業見学会、成功事例の事例集、リーフレットやPR動画を通じた情報発信を行うとともに、人材の受け入れ、雇用に向けた相談支援やセミナー、交流会等の開催を行うことで、多様な人材活用の推進を図る。						
	【R8年度事業 経費内訳】 ● 求める人材再発見支援事業 ・セミナー・ワークショップ、企業見学会、情報発信（委託料等）15,679千円 ● 多様な人材雇用に向けた支援事業 ・外国人材雇用サポートデスク運営、人材迎え入れセミナー、労働者交流、障がい者向けオンラインサロン構築（委託料等）14,283千円 ・外国人材受入環境整備補助（補助金）1,700千円						
主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	①雇用保険被保険者数（±0人） ②本事業による外国人雇用（＋75件） ③外国人向け研修会・交流事業参加者数（＋30人） ④メタバースによるオンラインサロン参加から就労支援機関につながった利用者数（＋8人）					URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	（交付金の具体的使途・実施体制） 福島県: https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/chihososei.html 福島市: https://www.city.fukushima.fukushima.jp/soshiki/2/1002/2/sousei/index.html 会津若松市: https://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/docs/2025090200022/ いわき市: https://www.city.iwaki.lg.jp/www/contents/1769669957552/index.html （効果検証） 福島県: https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/chihososei.html 福島市: https://www.city.fukushima.fukushima.jp/shisei/shisaku-keikaku/1/1/2/10820.html 会津若松市: https://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/docs/2016111100032/ いわき市: 令和 8 年 9 月公表予定

※福島県、福島市、会津若松市、いわき市、須賀川市の広域連携事業

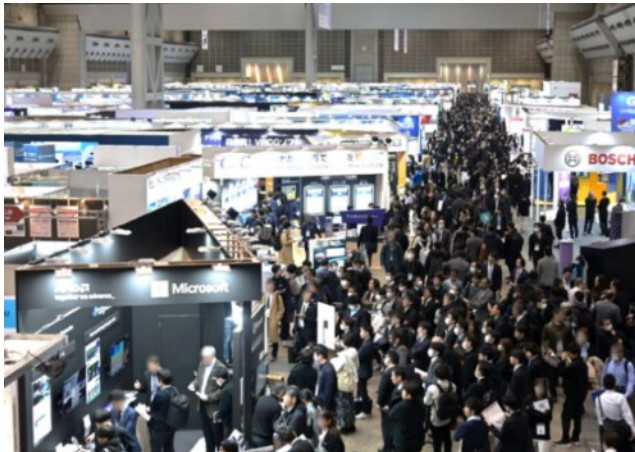
事業概要：福島県医療関連産業成長のためのエコシステム構築事業

継続

申請者	福島県					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	717,987千円 (260,199千円)
事業類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		
目的・効果	イノベーションを創出できる次世代の医療関連産業人材を育成し、若年者等の地域定着を促進する。 全国のスタートアップ企業等のアイデアを県内ものづくり企業等が連携して形にするシステムを構築する。 産業のすそ野拡大のため、IT/AI技術を活用した医療機器開発を支援できる県内企業の増加を図る。 世界の医療機器市場の約44%を占める米国市場に参入する県内企業の増加を図る。 医療機器開発の起点となる医療従事者ニーズと県内企業の技術シーズを橋渡しするとともに、新たな販路開拓を支援する。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 段階的な人材育成により医療機器関連企業に必要な実践的な人材を育成し若年者等の地域定着を促進するとともに、スタートアップ企業のマッチング支援やIT関連企業等の参入促進等により、産業のすそ野拡大及び医療機器生産額等の増加を図る。						
	【R8年度事業 経費内訳】 ●高校生等向け人材育成 ・医療機器体験学習会等（委託料）16,200千円 ●高校生等を指導できる人材の育成 ・バイオデザイン講座等（委託料）14,400千円 ●普及啓発のためのイベントの開催 ・小中学生向けのイベント（委託料）7,500千円 ●スタートアップと県内企業との取引成立を促進する取組 ・事業委託等（委託料）106,589千円 ・医療機器開発支援経費（補助金等）20,530千円 ●県内IT関連企業等の医療関連産業への参入を促進する取組 ・業務委託（委託料）19,500千円 ●米国市場獲得に向けた取組 ・業務委託（委託料）19,700千円 ●医工連携を促進するとともに販路開拓を支援する取組 ・業務委託（委託料）55,055千円						
主なKPI	①福島県の医療機器生産金額（+119億円） ②プログラム参加者の県内医療機器関連産業への就職数（+6人） ③本事業により成立したスタートアップ企業等と県内企業との取引成立数（+8件） ④米国展示会を契機とした商談成立件数（+15件） ⑤本事業により医療関連取引が増加した企業数（+40社）					URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/chihososei.html （効果検証） https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/chihososei.html

事業概要：次世代モビリティ・E V 参入促進事業

継続

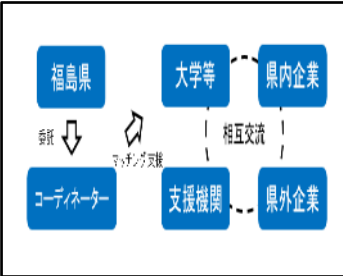
申請者	福島県					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	92,308千円 (29,150千円)
事業類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		
目的・効果	・自動車関連企業自らが、電動化やSDV（ソフトウェア・ディファインド・ビークル）等の生産に係る事業環境の変化に柔軟に対応できるよう、業界の潮流の変化を的確に捉えることができる力をつけ、事業転換や新分野参入を見据えた製品開発や独自の販路構築を進め、新たな取引を増加させることにより、持続的な操業を目指す。 ・カーボンニュートラル関連産業の育成、集積につながる人材育成や県内企業の脱炭素化に向けた取組を後押しすることにより、本県経済の持続的な成長と新たな産業・雇用の創出、定住促進を図ることを目指す。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 本県の主要産業である自動車関連産業において、電動化対策や次世代モビリティ・EV分野の参入・事業転換等を促進するため、セミナーやワークショップの開催、商談会等を実施し、県内企業の新規分野への参入及び販路拡大等を図る。						
	【R8年度事業 経費内訳】 ●次世代モビリティ・EV参集促進事業 ・次世代モビリティ分野の基礎知識や業界ニーズを習得するセミナーやワークショップ（委託料）21,686千円、（需用費）100千円他 ●水素関連産業人材育成事業 ・水素活用に関わる技術動向等を学ぶセミナー・見学会開催（委託料）6,519千円、（需用費）511千円他						
主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	①本事業による支援企業等の商談成立件数（+35件） ②自動車関連企業向け展示商談会への出展企業数（+39社） ③ワークショップ・セミナーへの参加企業数（+90社） ④福島県内の水素関連研究会及び活動団体に新規参加した企業数（+9件）					URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	（交付金の具体的使途・実施体制） 福島県： https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/chihososei.html （効果検証） 福島県： https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/chihososei.html

申請者	福島県					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	93,786千円 (27,648千円)
事業類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		
目的・効果	福島の看護の情報を提供するLINE公式アカウント「ふくしまナースライン」を開設し、LINE友だち登録したユーザーにLINEを通じ看護師等養成所への進学、県内就業、離職防止、復職まで広く情報提供等により支援し、人材の安定的確保につなげるとともに、若い世代に看護職のやりがいや魅力を発信することで、看護職への興味・あこがれ、看護職に就きたいというモチベーションを高め、将来へのキャリアデザインにつなげる。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 当県で実施している各種事業の情報発信を効果的に行うために、福島の看護の情報を提供するLINE公式アカウント「ふくしまナースライン」を開設し、看護の情報をより手軽・安全・身近に受け取ることのできる体制を整備する。 ※情報発信する事業一例（以下事業は本事業とは別事業として実施） ・看護師等学校養成所募集リーフレット作成 ・看護学生実習受け入れ促進事業 ・高校生の1日看護体験実施事業 ・看護体験イベント開催事業 ・看護職キャリアスタートガイドブック ・潜在看護師等再就業促進・緊急時確保事業						
	【R8年度事業 経費内訳】 公式LINEアカウント運営事務（広報含む）に要する経費 委託料 27,648千円						
主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	①就業看護職員数（常勤換算数）（+1,757人） ②看護師養成所等入学者数（充足率）（+12.2%） ③看護師養成所等卒業生の県内就業率（+8.6%） ④LINE友だち登録者（+21,640人）					URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	（交付金の具体的使途・実施体制） 福島県： https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/chihososei.html （効果検証） 福島県： https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/chihososei.html

申請者	福島県、いわき市					初回採択回	令和8年1月募集
事業計画期間	R8-R10年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	58,203千円 (19,401千円)
事業類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		
目的・効果	・ 重要な社会インフラである地域公共交通を確保・維持し、県民の通勤・通学・買い物などの移動機会を保障することにより、安心・快適な生活環境を構築し、本県の社会人口の減少を抑制する（人口流出を防ぐ）。 ・ 安心・快適な生活環境が構築されることで、人々の活発な移動や買い物等が促進され、地域経済化の活性化にもつながる。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 県外採用活動支援、職場体験支援、運転手等の魅力発信、人材の定着に係る支援を実施し、現在運行されている路線を維持・確保することが可能な人数まで増加を図る。運転手等が確保され、公共交通の路線が維持・確保されることにより、県民の通勤・通学・買い物などの移動機会が保障され、安心・快適な生活環境が構築される。					福島交通HPより 	
	【R8年度事業 経費内訳】 ・県外採用活動支援（県外就職説明会や合同企業フェア参加費用等補助）3,500千円 ・職場体験支援（バスツアー、運転体験会等）3,401千円 ・運転手等の魅力発信（パンフレット作成、SNS等による動画発信等）5,000千円 ・人材定着に係る支援 （スキルアップ等に係る研修等を開催する経費補助） 2,500千円 （女性向け施設の整備に係る支援） 5,000千円						
主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	①人口の社会増減（▲6,240人） ②乗合バス及び地方鉄道の年間利用者数（+473,665人） ③バス運転手の充足率（+11.70%） ④地方鉄道運転士の充足率（+18.70%） ⑤バス運転手の女性人数（+3人）					URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	（交付金の具体的使途・実施体制） 福島県： https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/chihososei.html いわき市： https://www.city.iwaki.lg.jp/www/contents/1769669957552/index.html （効果検証） 福島県： https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/chihososei.html いわき市:令和9年9月公表予定

事業概要：航空宇宙ビジネス成長支援プロジェクト

新規

申請者	福島県、福島市					初回採択回	令和8年1月募集
事業計画期間	R8-R10年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	522,483千円 (175,659千円)
事業類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		
目的・効果	県内航空宇宙関連企業の交渉力向上を通じた取引拡大や受注獲得、協議会設立によるネットワークの形成、広域的なサプライチェーン構築を支援することを通じ、県内企業が航空宇宙関連ビジネスに挑戦するための素地を整えるとともに、こうした企業による地域産業クラスターの形成を促進し、将来渡って自立的・持続的な産業として確立することを目指す。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 「Ⅰ 受注獲得・ステップアップ支援」 技術開発や投資費用の補助といったハード・ソフト一体での支援や県内ネットワークの形成・受注獲得支援を行う。 「Ⅱ 多様な主体の参画による連携構築」 福島特有の地域性を活かし、地域の可能性を引き出せるよう、ふくしま航空宇宙産業推進協議会の設置、スタートアップ等との連携強化支援、多様な主体による研究開発に取り組み、事業の進捗状況、効果測定を行う。 「Ⅲ 飛躍的成長への支援」 広域的なサプライチェーンの構築・拡大のため、マッチング支援等に取り組み、ビジネスとして自立できるような成長を促す。					ふくしま航空宇宙産業推進協議会（イメージ）  	
	【R8年度事業 経費内訳】 ・試作品・技術開発や参入に係る投資費用といったハード・ソフト一体での支援（補助金）45,000千円 ・多様な域内の関係者・関係団体が参画する協議会を創設し、県内ネットワークを形成（委託料・報償費・使用料及び賃借料等）23,924千円 ・広域的なサプライチェーン構築を支援するため、県主催イベントへの県外有力企業の招致・商談イベントやマッチング会を開催（委託料）31,816千円					産業基盤強化事業  	
主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	①地域における製品出荷額（+90億円） ②国内外の商談会、交流会等における商談成立件数（+15件） ③ふくしま航空宇宙産業推進協議会の会員数（+62者） ④技術研修会等の参加人数（+120人）					URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL (交付金の具体的使途・実施体制) 福島県： https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/chihososei.html 福島市： https://www.city.fukushima.fukushima.jp/soshiki/2/1002/2/sousei/index.html (効果検証) 福島県： https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/chihososei.html 福島市： https://www.city.fukushima.fukushima.jp/shisei/shisaku-keikaku/1/1/2/10820.html	

事業概要：ふくしまとのつながりづくり事業（関係人口の拡大）

新規

申請者	福島県、天栄村					初回採択回	令和8年1月募集
事業計画期間	R8-R10年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	505,031千円 (171,269千円)
事業類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		
目的・効果	・人口減少に伴い、地域の活力低下や担い手不足など様々な影響が生じることが懸念されているが、本事業により県と市町村が連携し、「オールふくしま」で一体的な情報発信や受入事業の実施等に取り組むことで関係人口を創出。 ・関係人口の地域滞在により地域内の消費が増加するとともに、ふるさと納税や地域の産品を購入するなどの応援活動が行われることで、地域経済の活性化が図られる。さらに首都圏企業との継続した関係性を構築することにより、まとまった人数の消費活動のほか、企業が持つ知見やノウハウが地域に導入され、地域企業の生産性や付加価値が高まるなど、長期的な経済波及効果が見込まれる。 ・関係人口との関係性をさらに深め、地域が必要としている様々な活動への参加を誘導することにより、地域の担い手を確保し、地域の事業継続・拡大に結びつけることができる。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 ・県、市町村等が主体的に関係人口創出に向けて取り組むため、県全体の受入体制を整備・強化した上で、県・市町村・民間団体等が行う多様な取組を集約し、一体的な情報発信を実施するとともに、各主体が連携して関係人口を登録することにより関係性の深化に繋げる。 ・県内で取組が少ない、複数市町村のエリアで広域的に行う取組や、首都圏企業等と連携した取組などを本事業で実施することにより、県内各地で様々な切り口の事業を展開する。					 	
	【R8年度事業 経費内訳】 ・情報発信（委託料等）30,558千円 ・県外企業との共創に向けたコーディネート（委託料等）75,357千円 ・地域住民との共創による関係人口受入体制強化に向けたイベント等の開催（委託料）57,280千円						
主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	①地域へのUIターン数（移住者数）（+642人） ②訪県を伴う関係人口数（+900人） ③ポータルサイトアクセス数（+324,000件） ④地域課題解決への協力・PJ参画者数（法人版関係人口数）（+340人）					URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	（交付金の具体的使途・実施体制） 福島県： https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/chihososei.html 天栄村： https://www.vill.tenei.fukushima.jp/soshiki/35/dejiden-sougousenryaku3.html （効果検証） 福島県： https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/chihososei.html 天栄村： https://www.vill.tenei.fukushima.jp/soshiki/35/dejiden-sougousenryaku3.html

事業概要：ふくしま創生人材創出プロジェクト

新規

申請者	福島県					初回採択回	令和8年1月募集
事業計画期間	R8-R10年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	234,939千円 (74,313千円)
事業類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		
目的・効果	・将来の担い手となる地方創生人材の育成に向けて、オール福島で取り組み、「地域共創EXPOふくしま（仮称）」や地域課題解決活動を通じて、高校生や小中学生が地域産業の現場や社会的役割に触れることで、働くことの意義や地元企業への理解が深まり、将来的な地域経済を支える人材の確保を目指す。 ・地域や企業等が学校と継続的に連携する体制を構築することで、子どもたちの地域への誇りと主体性が育まれ、地域理解や地元企業への愛着形成が醸成され、地域企業の人材確保や競争力を高め、地域産業の維持及び拡大につながり、強い経済の実現を支える基盤となる。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 ・高校生の地域課題解決活動や地域の魅力発信に向けた活動の成果を全県的に発表する機会として、「地域共創EXPOふくしま（仮称）」を開催。また、地域と学校をつなぐ地域コーディネーターの配置や、地域の課題や魅力、活躍する人材を発信するポータルサイトの活用により、学校を核とした地域との共創体制を構築。 ・大学による知見を活用しながら、小中学校において地域人材や地元企業と協力した地域課題解決活動を実践、その成果を活かし幼少期から地元理解や愛着形成を促進する教育活動プログラムを開発する。 ・猪苗代湖畔で環境学習のコンテンツ造成を支援し、コンテンツの見える化を行う。また、モニターツアーを実施し、受け入れ体制づくりの支援を行う。					 高校生による地域課題解決活動	
	【R8年度事業 経費内訳】 ・地域共創EXPOふくしま開催（委託料） 8,000千円 ・地域コーディネーター配置（委託料） 14,000千円 ・地域の魅力等を発信するポータルサイト構築（委託料） 8,000千円 ・多様な主体と連携した、地域の課題や魅力を学ぶフィールドワーク等（使用料、消耗品及び委託料等） 14,631千円 ・地域課題解決に特化したプログラム開発支援等（委託料） 18,912千円 ・地域課題解決活動に関するシンポジウム開催等（委託料等） 1,429千円 ・猪苗代湖における環境学習機会の創出支援（委託料等） 9,341千円						
主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	①地域へのUIターン数（+642人） ②「地域共創EXPOふくしま（仮称）」参加人数（+3,200人） ③地域の課題を解決するための提言や、社会に貢献する何らかの活動を行った生徒の割合（高校生）（+45%） ④猪苗代湖における環境学習体験者数（+600人）					URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/chihososei.html （効果検証） https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/chihososei.html

事業概要：アグリ・イノベーションチャレンジプロジェクト

新規

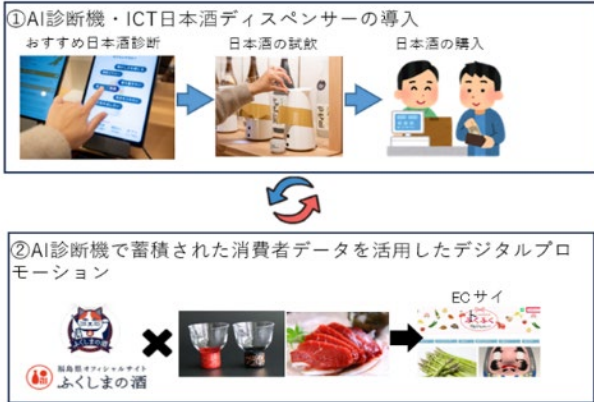
申請者	福島県					初回採択回	令和8年1月募集
事業計画期間	R8-R10年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	347,264千円 (115,758千円)
事業類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		
目的・効果	・企業による農業分野への新規参入等を促進し、地域農業の維持・発展を目指す。 ・生産から流通・消費に至る多様な関係者が一体となって取り組む付加価値向上型の商品開発を促進し、農林漁業者等の所得向上と地域産業の振興を目指す。 ・温暖化・異常気象や担い手不足等に対応した農作物の安定生産技術の開発などにより、持続可能な農林水産業の実現を目指す。 ・スマート農業等による生産の省力化・効率化をさらに推進し、多様な担い手が活躍できる社会を目指す。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 ○企業等農業参入モデル創出事業 ・企業等による農業参入に向けた取組を支援する。 ○地方発プロダクトリーディング創出事業 ・農林漁業者、加工業者、卸・小売業者、消費者など、多様な主体が連携して行う商品開発を支援するとともに専門家派遣による伴走支援等を実施する。 ○飼料づくり生産性向上モデル構築事業 ・新品種・品目の活用の支援及び近年の気象に合わせた肥培管理技術の実証を行う。また、飼料生産の分業化を実施するモデル地区を構築する。 ○スマート農業先導モデル構築事業 ・農業機械メーカー等との連携による実証や検討会や研修会を実施し、技術モデルを構築する。					 自動操舵試験	
	【R8年度事業 経費内訳】 ・企業等の農業参入に係る試験栽培（資材費や農業機械リース料）等を支援（補助金）20,000千円 ・高付加価値商品の開発に関する各種支援等を行う総合統括窓口の設置・運営（委託料）33,446千円 ・新品種等を活用する取組を支援（補助金）20,000千円 ・生産者の技術向上を支援（委託料）7,500千円					 多様な主体が連携した商品開発	
	①農産物出荷額（+97億円） ②新規参入企業数（+7件） ③連携型高付加価値商品の創出数（+4件） ④事業を実施した飼料畑・草地における単位面積当たりの牧草収量(乾物）（+75kg/10a） ⑤スマート農業技術等導入経営体数（+305経営体）					URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL （交付金の具体的使途・実施体制） 福島県： https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/chihososei.html （効果検証） 福島県： https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/chihososei.html	
主なKPI	※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値						

※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値

※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL

事業概要：県産品販売拠点・情報発信強化事業

新規

申請者	福島県					初回採択回	令和8年1月募集
事業計画期間	R8-R10年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	177,589千円 (74,243千円)
事業類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		
目的・効果	・県アンテナショップを核に、国内外の消費者に対して、日本酒をはじめとした県産品の魅力を効果的に発信できる拠点を整備し、地場産業の付加価値向上を目指す。 ・消費者ニーズなどの分析を強化し、消費者に強く印象付けられるようなプロモーションを展開し、マーケティングの精度を高めることで、県産品の販路拡大を図っていく。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 ・県アンテナショップ（物産館・日本橋ふくしま館）において、個人の嗜好に合わせた日本酒を提案するAI診断システム及びAI診断システムと連携したICTディスペンサーを導入することで、日本酒に馴染みのない層が気軽に日本酒を試飲することができ、新たな集客スポットになるような情報発信拠点を整備する。 ・物産館や日本橋ふくしま館に設置したAI診断システム及びICTディスペンサーで獲得した消費者データを活用し、消費者のニーズに即したコンテンツを作成し、Instagram等で効果的に情報発信を展開していく。また、各コンテンツから、ECサイトへの導線を整備し、消費者の購買行動を後押しする。						
	【R8年度事業 経費内訳】 ・AI診断機及びICTディスペンサーのシステム運用費用：8,808千円（委託料） ・消費者購買行動に基づくプロモーション費用：28,710千円（委託料） ・AI診断機及びICTディスペンサーの導入及び改修費用：36,595千円（委託料）					■消費者の嗜好に合わせた商品選択が可能 ■消費者ニーズに即したデジタルコンテンツの充実	
主なKPI	①県内清酒製造業出荷額（+85,455万円） ②吟醸酒課税移出量（+300kl） ③有料試飲機販売金額（+769千円） ④Instagramフォロワー数（+9,000人）					URL	（交付金の具体的使途・実施体制） 福島県： https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/chihososei.html （効果検証） 福島県： https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/chihososei.html